

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 16 年 11 月 18 日 (2004.11.18)

【公開番号】特開 2003-244615 (P2003-244615A)
 【公開日】平成 15 年 8 月 29 日 (2003.8.29)
 【出願番号】特願 2002-39037 (P2002-39037)
 【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 N 5/91

G 0 6 F 17/30

【F I】

H 0 4 N 5/91 N

G 0 6 F 17/30 1 7 0 G

G 0 6 F 17/30 2 2 0 C

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 11 月 26 日 (2003.11.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

メタデータの有効性に影響を及ぼす編集内容を示す第 1 の記述データを含むメタデータが付与されたコンテンツデータを保持する保持手段と、
 ユーザからの指示入力に応じて前記コンテンツデータを編集する編集手段と、
 前記編集手段によって前記コンテンツデータに対して実行された編集内容と前記第 1 の記述データとに基づいて、前記メタデータの有効性を判定する判定手段とを備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記メタデータは 1 つ又は複数のアイテムを含み、アイテム毎に前記第 1 の記述データを有し、
 前記判定手段は、前記アイテム毎に有効性を判定することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記第 1 の記述データは、アイテムを無効化する編集内容を示すことを特徴とする請求項 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記第 1 の記述データは、アイテムを無効化する編集内容を示す情報を取得するためのアクセス先を記述しており、
 前記判定手段は、前記アクセス先より取得した情報が示す編集内容と前記編集手段によって前記コンテンツデータに対して実行された編集内容とに基づいて、前記アイテム毎の有効性を判定することを特徴とする請求項 3 に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記判定手段で無効と判定されたアイテムを削除する削除手段を更に備えることを特徴とする請求項 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記判定手段で無効と判定されたアイテムについて、アイテムのデータを再度計算し、その結果に従って該アイテムを変更する変更手段を更に備えることを特徴とする請求項 2 に

記載の情報処理装置。

【請求項 7】

メタデータの有効性に影響を及ぼす編集内容を示す第 1 の記述データを含むメタデータが付与されたコンテンツデータを保持手段に保持する保持工程と、
ユーザからの指示入力に応じて前記コンテンツデータを編集する編集工程と、
前記編集工程によって前記コンテンツデータに対して実行された編集内容と前記第 1 の記述データとに基づいて、前記メタデータの有効性を判定する判定工程とを備えることを特徴とする情報処理方法。

【請求項 8】

前記メタデータは 1 つ又は複数のアイテムを含み、アイテム毎に前記第 1 の記述データを有し、
前記判定工程は、前記アイテム毎に有効性を判定することを特徴とする請求項 7 に記載の情報処理方法。

【請求項 9】

前記第 1 の記述データは、アイテムを無効化する編集内容を示すことを特徴とする請求項 8 に記載の情報処理方法。

【請求項 10】

前記第 1 の記述データは、アイテムを無効化する編集内容を示す情報を取得するためのアクセス先を記述しており、
前記判定工程は、前記アクセス先より取得した情報が示す編集内容と前記編集工程によって前記コンテンツに対して実行された編集内容とに基づいて、前記アイテム毎の有効性を判定することを特徴とする請求項 9 に記載の情報処理方法。

【請求項 11】

前記判定工程で無効と判定されたアイテムを削除する削除工程を更に備えることを特徴とする請求項 8 に記載の情報処理方法。

【請求項 12】

前記判定工程で無効と判定されたアイテムについて、そのアイテムのデータを再度計算し、その結果に従って該アイテムを変更する変更工程を更に備えることを特徴とする請求項 8 に記載の情報処理方法。

【請求項 13】

請求項 7 乃至 12 のいずれかに記載の情報処理方法をコンピュータに実行させるための制御プログラム。

【請求項 14】

請求項 7 乃至 12 のいずれかに記載の情報処理方法をコンピュータに実行させるための制御プログラムを格納する記憶媒体。

【請求項 15】

メタデータが付与されたコンテンツデータを格納する記憶媒体であって、
前記メタデータが、メタデータの有効性に影響を及ぼす編集内容を示す第 1 の記述データを含むことを特徴とする記憶媒体。